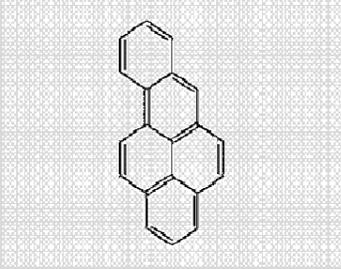


平成30年有害物ばく露作業報告検討物質の情報

資料2-2-1

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※2) (GHS分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備考
1	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	塩化水素(7647-01-0)  HCl	気体 (圧縮液化ガス) 無色 刺激臭 融点 -114.31℃ 沸点 -85.05℃ (760mmHg) 蒸気圧 8059999Pa (50℃) 比重 (密度) 1.491mg/cm <sup>3</sup> (25℃,1013 hPa) (※2)	エッチング用, 分析用試薬, 医 薬・農薬・染料・香料・などの 原料, 食品製造用, 排水処理用 (※5)  製造・輸入量 1,000,000t- 2,000,000t (平成26年度) (※6)	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る) (強酸性ミ ストとして)	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 呼吸器感作性 特定標的臓器毒性 (単回ば く露) (呼吸器系) 特定標的臓器毒性 (反復ば く露) (歯・呼吸器系)	日本産衛学会 (2014) (最大許 容濃度として) 2ppm  ACGIH(2000) STEL C 2ppm	安衛令別表第9第98号 特定化学物質第3類物質 毒物 (政令番号: 8) 劇物 (政令番号: 16)
2	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	硝酸(7697-37-2)  HNO <sub>3</sub>	液体。無色～黄色 刺激臭 融点 -41.5℃ 沸点 -83℃ 蒸気圧 6.4kPa (20℃) 比重 1.4 (※2)	硝酸塩 (爆薬, 肥料等) 原料, TDI・アジピン酸ニトロベン ゼン等ニトロ化用, IC (集積 回路) の酸洗い, ウラン・プル トニウムの回収溶媒, エッチン グ剤 (※5)  製造・輸入量 300,000t- 400,000t (平成26年度) (※6)	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る) (強酸性ミ ストとして)	急性毒性 (吸入・蒸気) 皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 特定標的臓器毒性 (単回ば く露) (呼吸器) 特定標的臓器毒性 (反復ば く露) (呼吸器・歯)	日本産衛学会 (1982) 2ppm  ACGIH(1992) TWA 2ppm	安衛令別表第9第307号 特定化学物質第3類物質 劇物 (政令番号: 63)
3	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	弗化水素(7664-39-3)  HF	無色の気体あるいは液体 刺激臭 融点 -83℃ (-83.36℃) 沸点 19.51℃ (20℃) 蒸気圧 122kPa (25℃) ,276.0kPa (50℃) 蒸気密度 0.69 (空気=1) (※ 2)	触媒 (重合, 加水分解), 冷媒 (フロンガス) 原料, フッ素樹 脂原料, フッ素化合物原料, 半 導体 (高純度) のエッチング用 (※5)  製造・輸入量 100,000t- 200,000t (平成26年度) (※6)	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る) (強酸性ミ ストとして)	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 皮膚感作性 特定標的臓器毒性 (単回ば く露) (呼吸器、脾臓) 特定標的臓器毒性 (反復ば く露) (骨、歯、下垂体、 甲状腺、腎臓、神経系、肝 臓、精巣、気管支)	管理濃度 0.5ppm 日本産衛学会 (2000) (最大許 容濃度として) 3ppm ACGIH(2004) 0.5ppm	安衛令別表第9第487号 特定化学物質特定第2類 物質 (特別管理物質でな い) PRTR法:第1種指定化学 物質 毒物 (政令番号: 24)

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※2) (GHS分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備 考
4	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	硫酸(7664-93-9)  H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	無色、油状の吸湿性液体 無臭 融点 10℃ 沸点 340℃ (0.7mmHg) 蒸気圧 0.13kPa(146℃)、 0.0067Pa(25℃) 蒸気密度 3.4 (空気=1) 比重 1.8356 (15℃/4℃) (※ 2)	肥料・繊維・無機薬品・金属製 錬・製鋼・紡織・製紙・食料品 工業等での原料・助剤・排水処 理剂等 (※5)  製造・輸入量 4,000,000t- 5,000,000t (平成26年度) (※6)	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る) (強酸性ミ ストとして)	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 特定標的臓器毒性 (単回ば く露) (呼吸器系) 特定標的臓器毒性 (反復ば く露) (呼吸器系)	日本産衛学会 (2000) (最大許 容濃度として) 1mg/m <sup>3</sup>  ACGIH(2000) TWA 0.2mg/m <sup>3</sup> (T)	安衛令別表第9第613号 特定化学物質第3類物質 劇物 (政令番号:104)
5	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	ベンゾ[a]ピレン(50-32-8)  	針状晶 淡黄色 僅かな芳香 融点 179℃ 沸点 495℃ 蒸気圧 0.00000000549mmHg(25℃) 蒸気密度 8.7 (空気=1) 比重 (相対密度) 1.351 logPow= 6.13 (※2)	非意図的生成物 (※5)  製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る) ACGIH:A2(疑わ しいヒト発がん 性因子)	生殖細胞変異原性 生殖毒性	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第534号
6	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	けつ岩油(68308-34-9)	黒褐色のわずかに流動性の油状液 体 油母を399℃で熱分解して得られ る炭化水素混合物。炭化水素及び 複素環状系化合物の混合物で、窒 素、硫黄及び酸素を含む。 石油臭 (※2)	液体燃料原料 (※5)  製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る)	-	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第165号

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※2) (GHS分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備 考
7	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	鉛油(72623-86-0,64742-52- 5,64742-55-8, 64742-54- 7,64742-65-0,72623-87-1 (※2))	液体、琥珀色の粘ちょう液体 (※ 2)	潤滑油原料, 鉛油, 溶剤, 潤滑 油、灯油, 軽油, A重油, 石油 化学原料、熱媒体 (※5)  製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る)	特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) (肺、皮 膚) 吸引性呼吸器有害性	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第168号

- ※1 List of Classifications Vol1-115 (IARCホームページ)
- ※2 職場のあんぜんサイト (厚生労働省HP) のモデルSDS情報
- ※3 日本産業衛生学会の許容濃度の勧告 (2015年度)
- ※4 2015 ACGIH化学物質のTLVs (ACGIHのばく露限界値)  
TWA : 8時間時間加重平均, STEL : 短時間ばく露限界, Skin : 経皮吸収
- ※5 化学物質総合情報提供システム (CHRIIP)
- ※6 平成26年度一般化学物質の製造・輸入数量 (経済産業省)
- ※7 平成26年度優先評価化学物質の製造・輸入数量 (経済産業省)
- ※8 16615の化学商品 (化学工業日報社)